

スイミー



2024.9.30 (月)

発行

みんな人様のお世話になっている

～拝み合い～

渡辺紀生(曹洞宗大悲山向陽時住職)

人間は「人の間」と書きます。「人様のお世話にならないと生きていけない」ということです。

ところが世の中にはへんてこな人がいましてね、「俺は今まで誰の世話にもならず生きてきた」と言い切る人がいます。でもね、へその緒を自分で切って生まれてきた人は一人もいないし、自分で自分のお葬式をやる人もいません。生まれてくるときも死んでいくときも、われわれは人様の世話にならないとどうすることもできないんです。

昔、お寺は教育期間でした。そこで命を学び、「拝み合いましょう」ということで、「はい(拝)」という返事を教えました。

でも学校教育になると「『拝』」と書くのは宗教的だ」ということで、カタカナの「ハイ」と書くようになりました。

すると「拝み合い」がなくなり、そのことで増えたのが「いがみ合い」でした。「拝み合い」と「いがみ合い」は一文字違いですが、中身はまったく違います。

家庭で、もっと親子が拝み合う生活をしましょう。「まさおー」と呼ばれたら、まさお君は「はい!」とお母さんを拝みましょう。

だってまさお君は、お母さんのお腹の中で育ち、産んでもらったんですから。

そして、親は子どもが産まれたことで「親」にさせてもらったんですから、親も子どもを拝みましょう。まさお君がいなかったら、楽しい小学校の運動会には行けませんでした。楽しい親子のバトルもできなかった。(笑)

みんな人様のお世話になっているんです。だから互いに拝み合いましょう

日本公演新聞 3040 号より

私は「教育」とは『育み、教えられるもの』と教えていただきました。大人から子どもへの一方通行ではなく、子ども達の心を育むことで生まれる、子ども達自身の姿から我々大人が教えてもらう。まさに大人と子ども相互にリスペクトの精神が必要なんだと日々感じています。2 学期は「合唱コンクール」や「体育大会」などの行事ごとがたくさんあります。上手くいくことも、上手くいかないことも全てひっくるめて子どもたちの心を育む貴重な機会だと思っています。学校は「学び」の場です。学びとは単に教科の内容やテストの点数を問うものではないはずです。人として生きていく上での考え方や価値観、型を全体として身に付けていくということだと思います。すべてに感謝し、子ども達と共に歩んでまいりたいと考えます。どうぞよろしくお願い致します。

日	曜日	10月の予定	授業	給食	下校時間
1	火		6限	○	15:50
2	水	登校指導 学年会議	短6限	○	15:20
3	木	かいほう塾	6限	○	15:50
4	金	合唱コンクール 文化鑑賞会(川西コスモスホール) 心の相談室開室	短6限	○	15:20
5	土				
6	日				
7	月	朝会、中央・専門委員会	6限	○	15:50
8	火		6限	○	15:50
9	水	学力診断テスト③(3年生)	5限	○	14:50
10	木	中間試験一週間前 職員会議 スクールカウンセラー来校 かいほう塾	短5限	○	14:25
11	金	心の相談室開室	6限	○	15:50
12	土				
13	日	創立記念日			
14	月	スポーツの日			
15	火		6限	○	15:50
16	水		6限	○	15:50
17	木	中間テスト①	3限	×	12:00
18	金	中間テスト②	3限	×	11:45
19	土				
20	日				
21	月		5限	○	14:50
22	火	体育大会 予行	短5限	○	14:25
23	水		短5限	○	14:25
24	木	体育大会	短5限	弁当	15時頃
25	金	体育大会予備 教育相談開始 中間テスト個票配布 心の相談室開室	短5限	弁当	14:10
26	土				
27	日				
28	月	朝会 生徒会選挙公示・受付	短6限	○	15:20
29	火		短6限	○	15:20
30	水	選挙活動開始(1,2年5限 3年6限)	5限	○	14:50
31	木	スクールカウンセラー来校	短6限	○	15:20

※24日(木)と25日(金)はお弁当が必要です。よろしくお願い致します。

感謝